

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	こらいずたかす		
○保護者評価実施期間	令和8年 1月 13日		～ 令和8年 2月 6日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	39名	(回答者数)
○従業者評価実施期間	令和8年 1月 13日		～ 令和8年 1月 30日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5名	(回答者数) 5名
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年 3月 21日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	<ul style="list-style-type: none"> ・専門職(作業療法士、保育士、児童指導員)を配置しており、専門的な支援ができます。 ・令和7年度から理学療法士を配置しました。 	<ul style="list-style-type: none"> ・子ども達の特性や特性により生じてくる困りごとを解決する手段や対策について、お伝えすることができます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・職員一人一人が適切な助言を行えるよう、内部研修や外部研修を受講しスタッフのスキル向上を図ります。
2	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもたち一人ひとりの個性や特徴、課題に応じた個別支援を提供しています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・身辺自立や学習面、集団適応など社会生活に適応していく力を伸ばすために、一人ひとりにあった方法を検討していきます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・定期的にモニタリングを行い、職員間で意見交換を行う環境にしています。
3	<ul style="list-style-type: none"> ・中核機能強化事業として、保育園、幼稚園、小学校、児童クラブなど関係機関との連携に努めている 	<ul style="list-style-type: none"> ・町立保育園への専門支援事業、乳幼児発達検診の参画、自立支援協議会の参画等を実施しています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・施設と事業所が連携し、情報交換しながら取り組んでいきます。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	<ul style="list-style-type: none"> ・施設と事業所が連携し、情報交換しながら取り組んでいます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・利用児童の増加やその他の事業などの事業ももうけているため、日数や時間の確保が難しくなっています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・相互の関係作りとして、研修会や意見交換を開催していきます。
2	<ul style="list-style-type: none"> ・自主通所のお子様が少ないため、保護者と直接お話しする機会が少ない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・定期的に面談の時間を設けて、直接お話しする機会を作れるよう努めていきます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者との連携をとりながら、必要に応じて機会を設ける等対応していきます。
3			